

現

『漢字マスター1800+』

ver.A

⑦書取C529～600+読取A1～168

使用教材▶

/100



名前

日付

月

日

答え合わせのポイント・・・自分に厳しく行おう😊

- ①答え合わせは色ペンで行うこと
- ②間違いはその場で訂正をしましょう
- ③点数は講師側でつけるので、点数の記入は不要です

太字のカタカナを漢字に、漢字を平仮名になおしなさい。意味は選択肢より選び記号で答えなさい。

▼漢字

▼意味は記号で

- | | | | | | |
|----|-----------------------------------|----|--------------|----------|----------------------------------|
| 1 | あえて イバラ の道を選ぶ勇気を持つ。 | 1 | 茨 | ア | ア とげのある低木・「～の道」は人生の苦難のたとえ |
| 2 | 画廊に作品を ハンニュウ する。 | 2 | 搬入 | コ | イ 骨の関節がはずれる |
| 3 | 奈良の コサツ を訪ねる。 | 3 | 古刹 | ケ | ウ やまのすそ |
| 4 | 相手のことを シガ にもかけない。 | 4 | 齒牙 | ク | エ 恩恵・成果 |
| 5 | 肩を ダッキュウ する。 | 5 | 脱臼 | イ | オ 三味線伴奏による語りもの |
| 6 | サンロク の美しい村を舞台とした小説を読む。 | 6 | 山麓 | ウ | カ 識者の意見をたずねる |
| 7 | 十二月の ジョウジュン までは、紅葉が楽しめる。 | 7 | 上旬 | キ | キ 月の最初の十日間 |
| 8 | 高校を卒業できたのも叔父の援助の タマモノ だ。 | 8 | 賜物 | エ | ク 「しがにもかけない」は問題にしないこと |
| 9 | 財政についての シモン 機関が設立された。 | 9 | 諮問 | カ | ケ ふるい寺 |
| 10 | 室町期に生まれた ジョウルリ は江戸期に隆盛をみた。 | 10 | 浄瑠璃 | オ | コ 運びいれること |
| 11 | 恩師の セイキョ を知らせる手紙が届く。 | 11 | 逝去 | ア | ア 死 |
| 12 | その地を訪れる観光客は カйм に等しかった。 | 12 | 皆無 | エ | イ 繰り返し味わう |
| 13 | 懸念されていた条約が ヒジュン された。 | 13 | 批准 | オ | ウ とるにたりないさま |
| 14 | ブライ の徒を主人公にした映画を撮る。 | 14 | 無頼 | ケ | エ 全くない |
| 15 | 就労人口の テイゲン が課題になっている。 | 15 | 逡減 | カ | オ 条約を認める |
| 16 | 芝居の 大仰 なせりふに違和感を覚えた。 | 16 | おおぎょう | コ | カ だんだん少なくなること |
| 17 | 対戦相手を見て気力が 萎 えてしまった。 | 17 | な | キ | キ 力が抜ける |
| 18 | 些細 なことでくよくよ悩むのはやめよう。 | 18 | ささい | ウ | ク まねる・準ずる |
| 19 | 監督の助言を 反芻 した。 | 19 | はんすう | イ | ケ ならずもの |
| 20 | 先例に 倣 って事を取りおこなう。 | 20 | なら | ク | コ おおげさ |

▼読み

21	自らの下劣さに、 忸怩 たる思いを抱いた。	21	じくじ	カ	ア 時の為政者にそむく
22	雨漏りがひどいので、屋根の 普請 を依頼した。	22	ふしん	オ	イ ものさびしいさま
23	晩秋になって 寂寥 感がこみあげてきた。	23	せきりょう	イ	ウ 昔・以前
24	猛 り狂うような打楽器の響きに衝撃を受ける。	24	たけ	ケ	エ わるがしこいこと
25	謀反 人はすべて捕まった。	25	むほん	ア	オ 工事
26	嘗 て東京は一面の原野だった。	26	かつ	ウ	カ 恥じ入るさま
27	周囲の非難に 反駁 できなかった。	27	はんばく	コ	キ かみくだく
28	相手の 狡猾 さが許せなかった。	28	こうかつ	エ	ク 雑然としてまとまりがないさま
29	歯のかみ合わせが悪くうまく 咀嚼 できない。	29	そしゃく	キ	ケ 荒々しく行動する
30	雑駁 な知識も時には役に立つことがある。	30	ざっぱく	ク	コ 相手に論じ返す
31	荒廃した都は盗賊が 跳梁 するところとなった。	31	ちようりょう	コ	ア 知り尽くす
32	夜も眠れぬほど 煩悶 する毎日だった。	32	はんもん	オ	イ 二つの勢力が向きあう
33	生垣 の沈丁花がさわやかな香りを放っていた。	33	いけがき	ク	ウ 臨終・死にぎわ
34	稀有 な出来事に遭遇した。	34	けう	エ	エ めったにない
35	漢和辞典の 凡例 を読み飛ばすべきではない。	35	はんれい	カ	オ 苦しみ悩む
36	友人の 最期 に立ち会った。	36	さいご	ウ	カ 本の最初に記した方針や使用法
37	二つの選挙事務所は道を挟んで 対峙 していた。	37	たいじ	イ	キ 亡くなる
38	彼の家の内情は 知悉 している。	38	ちしつ	ア	ク 樹木を植え並べて作った垣根
39	先生が 逝 かれたのは十二月だった。	39	ゆ・い	キ	ケ 事件や問題を引き起こす
40	軽率な発言が思わぬ事態を 惹起 した。	40	じゃっき	ケ	コ のさばりはびこる
41	推敲 を重ねてようやく小説が完成した。	41	すいこう	ケ	ア 巧みでない・下手な
42	先達 の業績を崇拝するだけでは進歩はない。	42	せんだつ	オ	イ 未だかつて起こったことのない
43	時には権威に 抗 うことも重要である。	43	あらが	エ	ウ 世の中
44	巷 の騒ぎをよそに、彼は読書に耽っていた。	44	ちまた	ウ	エ さからう
45	私はその店を 覇 にしている。	45	ひいき	コ	オ 先輩・案内者
46	拙 い文章で、人前に出すのが恥ずかしい。	46	つたな	ア	カ 小声でひとりごとを言う
47	明け方まで読書に 耽 る毎日だった。	47	ふけ	ク	キ 傷のない皮膚
48	台風が 未曾有 の被害をもたらした。	48	みぞう	イ	ク 没頭する
49	敵を 完膚 なきまで打ちのめした。	49	かんぷ	キ	ケ 表現を加筆訂正すること
50	彼には 呟 くように話す癖があった。	50	つぶや	カ	コ 気に入って目をかける